

平成22年度

NPO法人新田環境みらいの会
定期総会議案書

平成22年5月24日(月)

午後7:00~

新田勤労会館

NPO法人
新田環境みらいの会

総 会 次 第

1. 開会

2. あいさつ

3. 報告

第1号報告 平成21年度事業結果報告

第2号報告 平成21年度会計決算報告

第3号報告 会計監査報告

第4号報告 財産報告

4. 議事

第1号議案 平成22年度事業計画（案）について

第2号議案 平成22年度予算（案）について

第3号議案 理事、監事の選任について

第4号議案 その他

5. その他

6. 閉会

7. 事務連絡

第1号報告 平成21年度事業結果報告

平成21年度はNPO法人としての初年度でしたが、NPO法人に認証されたことと今までの活動実績が認められ『群馬銀行環境財団賞』を受賞しました。またナーチャーズウエイ社の環境基金から多大な助成金を頂きました。

農林水産省の「ため池百選」には当会で資料をまとめて応募した『妙参寺沼』が全国で約900ヶ所の応募の中から群馬県で唯一選定されました。

日本自然保護協会で募集した「くらしと自然のつながり再発見！」には新田湧水群として応募し、興味深いレポートとして冊子で紹介されました。この冊子の解説の中で大学の先生から「扇状地の末端にも湧水帯ができる。……の湧水は有名だが、群馬県の太田市の新田地区にもみごとな湧水群がある……」と紹介されています。

「群馬県環境森林フェスティバル」、「太田市環境フェア」、「綿打ふれあい祭り」、「NPO・ボランティア交流会」等で展示、発表を行い活動内容の広報を行いました。

恒例のあった花とピアのクリーン作戦では賛助会員の会社の社員の方や多数の一般の見物客の方が参加しました。

群馬県の地域環境学習事業や小学校の土曜スクールを実施し市民の環境意識の高揚を図りました。

太田市の各委員会に委員として出席し提言や意見を述べました。

平成21年度の主要な事業は以下の通りです。

I. 講演会、展示等での発表

① 群馬県環境森林フェスティバル

- ・ 湧水地の紹介、ごみの削減活動の紹介、お絵かきマイバック創り

② 太田市の環境フェア

- ・ 湧水地の保全活動の紹介
- ・ お絵かきマイバック創り
- ・ 群馬県が推進しているレジ袋の無料配布中止に関する意識調査の実施

- ③ 綿打ふれあいまつり
 - ・資源ごみの行方と不法投棄の実情、マイバック創り
 - ・地元の湧水地の紹介
- ④ NPO・ボランティア交流会
 - ・イオンホールで開催された交流会で当会の活動内容を発表

II. 群馬県の地域環境学習推進事業を2回開催し合計68名が参加。

- ① 埼玉県環境化学国際センターと渡良瀬遊水地の見学
- ② 新田地域の湧水地の説明と見学会

III. 小学校の土曜スクールで環境講座を担当

生品小学校で環境の講座(5回)を担当し生徒に環境教育を行なった

IV. 湧水地の保全活動

- ① 「身近な水環境の全国一斉調査」に参加し32ヶ所で調査を行い報告
- ② 「裏沼」について地元、行政と意見交換を行い、一部整備が実施された
- ③ 自然しらべ2009「湧き水しらべ」に参加し7ヶ所を調査し報告
- ④ 生物多様性プロジェクトに「矢太神沼」と「通木湧水地」を応募
- ⑤ 「くらしと自然のつながり再発見！」に新田湧水群として応募し冊子に掲載された

V. ごみの減量活動

- ① お花畑やマラソンコースのクリーン作戦を行い、賛助会員会社の社員も含め多数の人が参加し、環境意識の高揚と実践が図られた
- ② 総合運動公園のクリーン作戦を定期的実施し関係部門から感謝された
- ③ ごみ(レジ袋)削減のため、マイバック創りを通して啓発活動を行った

VI. その他

- ① 太田市のまちづくり市民会議に参加し湧水地や自然環境についての提言を行っている
- ② 赤城自然塾に入会し、他団体とも連携を図りながら自然環境の保護や環境教育を実施している
- ③ 環境アドバイザーにも多数の会員が登録し、研修会にも積極的に参加し知識の高揚を図った
- ④ 各種委員会に委員として出席し意見を述べている
 - ・太田市環境フェア実行委員
 - ・太田市下水道アドバイザー委員
 - ・太田市エコハウス推進協議会委員
 - ・太田市まちづくり市民会議委員

第2号報告 平成21年度会計決算報告

平成21年度 新田環境みらいの会決算書

収入 (単位：円)

科目	予算	決算	比較	摘要
会費	15,000	14,000	-1,000	(500円×28名)
賛助会費	30,000	80,000	50,000	(10,000円×8社)
準賛助会費	0	0		
事業委託費	80,000	80,762	762	地域環境推進学習 太田市環境フェア
繰越金	134,740	134,740	0	20年度繰越分
寄付金	0	400,000	400,000	助成金
雑収入	100	31	-69	預金利息等
合計	259,840	709,533	449,693	

支出 (単位：円)

科目	予算	決算	比較	摘要
報償費	5,000	4,980	-20	講師謝礼
会議費	6,000	0	-6,000	会場使用料
事務用品費	30,000	223,638	193,638	コピー用紙、インク 代、ジャケット代
通信費	10,000	1,315	-8,685	切手、はがき
事業費	150,000	158,558	8,558	各部事業費
研修費	10,000	4,200	-5,800	
保険料	10,000	0	-10,000	
予備費	38,840	0	-38,840	慶弔金他
合計	259,840	392,691	-132,851	

収支

(収入) 709,533円 - (支出) 392,691円 = 316,842円

(次年度へ繰し)

第3号報告 会計監査報告

平成21年度会計監査報告書

平成22年5月9日、NPO法人新田環境みらいの会の平成21年度会計監査を実施したところ、帳簿・証拠書類等よく整備され、収支ともに適正かつ正確であったことを認め、ここに報告いたします。

平成22年 5月 9日

監 事

太田 晴久



長谷川 直禧



第4号報告 財産報告

新田環境みらいの会が所有する財産等について、下記のとおり報告致します。

- 預金口座「群馬銀行新田支店 普通預金」
名義人：NPO法人新田環境みらいの会 理事長 西村 豊
残高：306,425円（平成22年3月31日現在）

- 現金：10,417円

- 合計：316,842円

第1号議案 平成22年度事業計画（案）について

当会は平成14年5月に新田町環境みらい会議として発足以来今年で8年目となりました。昨年度は会の発足以来の念願であった特定非営利活動法人（NPO法人）に認証され新たなスタートの年となりました。

今年度はNPO法人として2年目になりますが、組織の体制を固めると共に従来の活動内容を継続しつつより一層の前進を求め、以下の事業を重点に活動します。

◇基本方針

- ① 特定非営利活動法人（NPO）として組織の体制を固めます。
- ② 会員、住民が気軽に参加できる事業を計画・実践していきます。また、市、県、国や他の団体の行事、事業に積極的に協働していきます。
- ③ 会の活動を広く周知するために、多くの事業を実施するとともに、報道機関、ホームページ等を活用し、その周知を図ります。
- ④ 会員相互の親睦を図り、会員の資質・意識を高めるための研修や講演会などを企画します。また外部の研修会等に積極的に参加します。
- ⑤ 太田市等の委員会に積極的に参加し環境保全やまちづくり等の提案を行って行きます。

◇具体的な活動

- ① 自然環境の保全活動
 - ・湧水地や水路、屋敷林等の自然環境の保全や整備計画の検討を地元と協働で行う。
 - ・「身近な水環境の全国一斉調査」等外部団体の事業に積極的に参加する。
 - ・湧水地を一般の人に広く知ってもらうため湧水地を紹介する映像を作成する。
 - ・金山の赤松オーナーとして保全活動を行う。
 - ・ぐんま子供の国の『里山環境復元』活動に協力する。
- ② ごみの削減を図る活動
 - ・新田地域（公共場所、湧水地、河川等）のクリーン作戦を実施する。
 - ・ごみの削減の為に調査や検討を行い、広報活動を行う。
 - ・ごみ（レジ袋）の削減のための活動を県や市と協力して行う。
- ③ 市民等への環境教育
 - ・小中学校の環境教育への協力を行う。
 - ・環境フェアや他のイベントに積極的に参加し、広報活動を行う。
 - ・会報やホームページで活動内容の広報を積極的に行う。
 - ・他の団体とも協力し、地域の環境教育を実施する。

第2号議案 平成22年度NPO法人新田環境みらいの会予算書(案)

収入

(単位：円)

科目	予算	前年度実績	比較	摘要
会費	15,000	14,000	1,000	正会員30名×500円
賛助会費	80,000	80,000	0	8社×10,000円
寄付金	0	400,000	-400,000	助成金
事業委託費	80,000	80,762	-762	群馬県地域環境学習推進事業, 太田市環境フェア
繰越金	316,842	134,740	182,102	21年度繰越金
雑収入	50	31	19	利息加入など
合計	491,892	709,533	-217,641	

支出

(単位：円)

科目	予算	前年度実績	比較	摘要
報償費	5,000	4,980	20	講師謝礼・協力謝礼等
会議費	6,000	0	6,000	会場使用料等
事務用品費	100,000	223,638	-123,638	コピー用紙、インク等
通信費	5,000	1,315	3,685	通信費等
事業費	300,000	158,558	141,442	事業・イベント費用等
研修費	10,000	4,200	5,800	研修開催・参加費等
保険料	10,000	0	10,000	
予備費	55,892	0	55,892	慶弔費等
合計	491,892	392,691	99,201	

NPO法人新田環境みらいの会主な活動の詳細

I 群馬県環境森林フェスティバル

月日：平成21年10月25日

内容：・新田地域の湧水地について展示と解説
・ごみの削減活動紹介とマイバックキャンペーン
・マイバック創り（参加者：30名）

II 太田市環境フェア

月日：平成21年11月8日

内容：・新田地域の湧水地について展示と解説
・ごみの削減活動紹介と環境クイズ
・マイバック創り（参加者：150名）

III 綿打ふれあい祭り（全体の参加者：1500名）

月日：平成21年2月13日

内容：・資源ごみの行方について解説
・新田（綿打）地域の湧水地について展示と解説
・マイバック創り（参加者：100名）

IV 水環境全国一斉調査

月日：平成20年6月7日

内容：太田市内の河川、湧水地31か所の水質調査を実施 参加者：25名

V ふれあいマラソンコースのクリーン作戦

月日：平成21年9月15日

内容：ふれあいマラソンコースのクリーン作戦を実施 参加者：10名

VI 新田花トピアクリーン作戦

月日：平成21年10月3日

内容：にった花トピア会場のクリーン作戦を実施 参加者：約200名

VII 生品小土曜スクール

月日：5月16日、6月13日、9月12日、1月16日、2月13日

内容：生品小学校の生徒を対象に環境教育を実施

VIII 群馬県地域環境学習推進事業

第一回 参加人数：30人

月日：平成21年11月29日

内容：・新田地域の湧水地の解説と見学

第二回 参加人数：38人

月日：平成21年12月5日

内容：・埼玉県環境科学国際センターと渡良瀬遊水地

IX 各団体等の調査に協力

- ①地域の3R活動に関するアンケート（群馬県環境森林部廃棄物政策課）
- ②自然しらべ2009『湧き水さがし』（日本自然保護協会）
- ③生物多様性プロジェクトに矢太神沼と通木湧水を応募
- ④くらしと自然のつながり再発見！に新田湧水群を応募し、冊子に掲載される。

X 各種委員会等に参加

- ①太田市環境フェア実行委員
- ②太田市下水道アドバイザー委員
- ③太田市エコハウス推進協議会委員
- ④太田市まちづくり市民会議委員
- ⑤群馬県環境アドバイザー

XI 表彰等の受賞

- ・ネーチャーズウエイ社環境基金
- ・第13回群馬銀行環境財団賞

役員名簿

特定非営利活動法人 新田環境みらいの会

(任期：平成24年5月31日まで)

役職名	氏名	住所又は居所	報酬の有無	備考
理事	西村 豊	群馬県太田市新田上江田町1507番地2	無	理事長
理事	神岡 好夫	群馬県太田市新田木崎町133番地7	無	副理事長
理事	椎名 美雄	群馬県太田市新田中江田町273番地8	無	
理事	高井 衛	群馬県太田市新田菽町122番地6	無	
理事	小保方 紀久	群馬県太田市新田大根町210番地6	無	
理事	深澤 久子	群馬県太田市新田上田中町1240番地2	無	
理事	染野 徹	群馬県太田市新田木崎町154番地	無	
監事	太田 晴久	群馬県太田市新田木崎町320番地15	無	
監事	長谷川 直禧	群馬県太田市金山町19番25号	無	